

# 呼び込み生成アプリ

---

## ユーザーガイド



pepper for Biz 2.0

# 目次

## はじめに 2

- 概要 2
- 対象ユーザー 3
- Pepperの設置場所 3
- 動作環境 4
- 機能変更・追加のお知らせ 5

## アプリの登録と実行 6

## 設定 7

- アプリとiPadの接続 7
- 全体設定 10

## 呼び込みスケジュールの作成 12

- プリセットとは 12
- 週間スケジュールに呼び込みを追加 13
- 呼び込み中の動作 14
- 割り込み設定 15

## 呼び込みの便利な使い方 16

- プリセットの内容確認 16
- かんたんカスタマイズ 19
- 多言語対応 22

## 外部アプリ連携 25

- 外部アプリ連携とは 25
- ヒアリング・レコメンド・クーポンの設定 26

## アプリ終了 27

## アプリ使用の際の注意点 27

## トラブルシューティング 28

# はじめに

## 概要

呼び込み生成アプリは、曜日と時間を指定してお客様を呼び込む動作をするPepper for Bizの基本アプリです。

セールやキャンペーンの告知、店内や任意の場所への誘導を行う動作のテンプレートが用意されています。

テンプレートからセリフ、動き、Pepperのディスプレイに表示する画像をカスタマイズできます。英語、中国語での呼び込みも可能です。

何曜日の何時から、どの様な呼び込みをさせるかを設定するのはiPadから行います。



図1：呼び込み生成アプリのアイコン

以降、アプリを示す時は「呼び込み生成アプリ」、1つの動作を「呼び込み」と表記します。

# 対象ユーザー

- 3歳以上の健康なお客様
- 身長100cm以上のお客様

車椅子をお使いの方の使用は想定していません。

ペットによる使用は想定していません。

無線LANを使用するため、ペースメーカーをお使いの方は22cm以上離れていただく必要があります。

# Pepperの設置場所

呼び込み生成アプリを快適、安全にお使い頂くために、あらかじめ以下の条件を満たすスペースが必要です。

- 屋内
- 直射日光の当たらない場所
- 暖房機や熱源から離れた場所
- 水平で段差のない硬い床
- 足元斜め前方に空いている3つ穴の赤外線センサーから約50cmメートル以上の空きスペース
- 充電器のケーブルを含め、周囲のスペースにもものがない場所

# 動作環境

表1：動作環境

項目	説明
機体	Pepper for Biz
NAOqiバージョン	2.5.5
iPad	iOS10がインストールされているiPad ※上記以外のバージョンでも動作可能ですが、推奨しません。
ネットワーク	無線LAN（Wi-Fi）接続可能な環境

iPadは横向き（ランドスケープ）での使用を前提としています。画面の回転をロックすることを推奨します。

iPad以外のデバイスおよび対応するiOSがインストールされていないiPadでもアプリの設定画面は表示可能ですが、レイアウトが崩れるため推奨できません。

# 機能変更・追加のお知らせ

変更日：2017年3月22日

表2：前バージョンからの変更および追加点

---

変更	NAOqi ver.2.5.5対応（動作に変更なし）
----	----------------------------

---

# アプリの登録と実行

呼び込み生成アプリを使用するには、Pepper for Bizのクラウドサービスである**お仕事かんたん生成**でお仕事を作成する必要があります。

お仕事かんたん生成には、接客、受付、フリーという3つのテンプレートが用意されていて、その中の**マイアプリ**というタスクに呼び込み生成アプリを登録します。

マイアプリに呼び込み生成アプリを登録するには、**ビヘイビアパス**という情報が必要です。呼び込み生成アプリのビヘイビアパスは以下の通りです。

**biz\_sbr\_yobikomi/.**

お仕事かんたん生成の使用方法やお仕事（呼び込み生成アプリ）の起動方法はこちらをご覧ください。

表3：Pepper for Bizの使い方

項目	URL
Pepper for Bizサービス全体	<a href="http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/index.html">http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/index.html</a>
ビヘイビアパス設定方法	<a href="http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/06-03.html">http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/06-03.html</a>
お仕事起動方法	<a href="http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/06-07.html">http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/06-07.html</a>

# 設定

呼び込み生成アプリの設定はiPadから行います。呼び込み生成アプリとiPadを連携（Wi-Fi接続）させてから各種情報を入力します。設定画面はiPadのWebブラウザ（Safari\*）で表示します。

## アプリとiPadの接続

呼び込み生成アプリとiPadは以下の手順で接続します。

### ①呼び込み生成アプリ起動

呼び込み生成アプリを初めて起動すると、図2の画像がPepperのディスプレイに表示されます。



図2：初めてアプリを起動した時の  
Pepperのディスプレイ画像

図2の左上角（図2の赤丸部分）を長押しすると、呼び込み生成アプリとiPadの接続手順が開始されます。

\*：Safariは、米国その他の国で登録されたAppleの製品および商標です。

## ②接続

接続手順が開始されると、最初にスタッフかどうか確認する画面（図3）がPepperのディスプレイに表示されます。

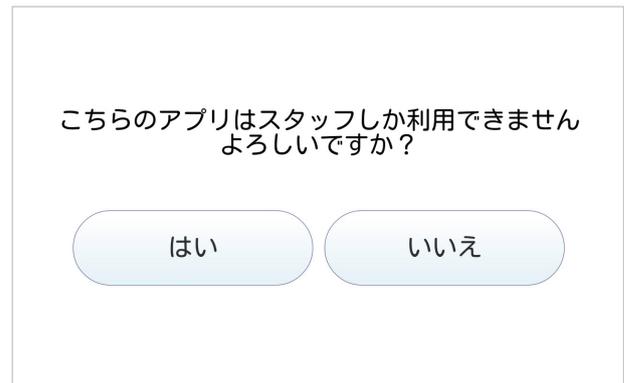


図3：スタッフ確認

「はい」をタップすると、現在Pepperが接続されているWi-FiのSSIDが表示されます（図4）。

iPadのWi-Fi接続を同じSSIDに設定します。iPadのWi-Fi設定は、ホーム画面から[設定]→[Wi-Fi]で確認または設定を行ってください。

iPadのWi-Fi接続が成功したら、「次へ」ボタンをタップします。



図4：PepperのWi-Fi接続先表示

iPadのWebブラウザ（Safari）で表示するWebページのURLとそれをQRコード化したものが表示されます（図5）。

QRコードを読み込むには、iPadに対応したQRコードリーダーアプリを別途用意する必要があります。

QRコードリーダーの使用方法は、お使いのアプリのマニュアルを参照してください。

多くのiPad用QRコードリーダーは、QRコードを読み込んでURLだと判断すると、Webページを開くアプリを聞いてきます。その場合は「Safariで開く」を選択してください。



図5：Webブラウザに表示するURL

初めて呼び込み生成アプリの設定を行う場合、Safariの画面に「ユーザ名」と「パスワード」の入力を促すダイアログが表示されます（図6）。

ユーザ名は「nao」ですが、パスワードはPepper for Bizの初期設定時に設定した**ロボットパスワード**を入力して「ログイン」ボタンをタップしてください。



図6：接続認証

ログインに成功すると、「呼び込み週間設定」というタイトルのWebページがiPadに表示されます（図7）。それと同時に、Pepperが接続されたことを認識し、図8がPepperのディスプレイに表示されます。

今日の曜日の列は、背景色が黄色になります。

また、赤い横線は現在時刻を示します。

「設定中」と表示される画面（図8）は10秒ほどで消えて、「休憩中」と表示される画面（図2）または実行中の呼び込みの画面に戻ります。

設定中にアプリの動作を停止したい時は、図7の左下角にある「一時停止」ボタンをタップしてください。

「再開」ボタンをタップすると呼び込み生成アプリが動作を開始します。



図7：アプリとiPadが接続された時のiPadの画面



図8：設定中のPepperのディスプレイ

# 全体設定

「呼び込み週間設定」画面（図7）の「全体設定」ボタンをタップすると、「全体設定」画面が表示されます。

全体設定

全体設定

音量 35 ▼

インポート 文字列をペーストし、インポートボタンを押して下さい。スケジュール設定は変更されません。

インポート

エクスポート おしごとを選択肢（複数選択可）、エクスポートボタンを押して下さい。スケジュール設定はエクスポートされません。

かんたんカスタマイズ

最大70%オフセール

多言語対応

フロア案内

エクスポート

全エクスポート すべてのスケジュール・呼び込み設定をエクスポートします。

全エクスポート

全インポート すべてのスケジュール・呼び込み設定をインポートします。既に設定されてあるスケジュールと呼び込みは削除されます。

全インポート

データリセット すべてのスケジュール・呼び込み設定を削除します。この操作は取り消すことができません。

データリセット

戻る

図9：全体設定画面

「戻る」ボタンをタップすると、「呼び込み週間設定」画面に戻ります。全体設定の項目は次ページの表4の通りです。

表4：Pepper for Bizの使い方

項目	説明
音量	Pepper発話時のボリューム（5刻み）
インポート	他の呼び込みの設定文字列を入力し、「インポート」ボタンをタップすると呼び込みを登録できる
エクスポート	かんたんカスタマイズや多言語対応で作成した呼び込みの設定文字列を出力できる
全エクスポート	1週間のスケジュール情報を含め、全ての呼び込みの設定文字列を出力できる
データリセット	作成した呼び込みやスケジュール情報をすべて削除する

エクスポート、全エクスポートで出力される呼び込みの設定文字列は以下のようになります。



図10：呼び込み設定文字列（全エクスポートの例）

他のPepperに呼び込みをコピーしたい場合、呼び込み設定文字列をメールやクラウドドライブサービスを経由して転送し、インポートしてください。

# 呼び込みスケジュールの作成

プリセットを使用すると、すぐに呼び込み生成アプリを使用できます。  
この章では、プリセットを用いて簡単に呼び込みを作成する方法を説明します。

## プリセットとは

**プリセット**は、セリフ、動き、ディスプレイに表示する画像があらかじめ設定されていて、すぐに使用できる呼び込みです。ただし、セリフなどすべての項目は編集できません。

呼び込み生成アプリには、以下の9つのプリセットが用意されています。

- 何もしない
- セール
- 来店誘引
- キャンペーン
- 誘導
- アプリ連携：クーポン
- アプリ連携：レコメンド
- アプリ連携：フロア案内
- アプリ連携：多言語商品PR

プリセットの内容を確認したい場合は、本ユーザーガイドの16ページ「プリセットの内容確認」を参照してください。

独自の呼び込みを作成したい場合は、本ユーザーガイドの19ページ「かんたんカスタマイズ」を参照してください。

外国語での呼び込み設定については、本ユーザーガイドの22ページ「多言語対応」を参照してください。

# 週間スケジュールに呼び込みを追加

「呼び込み週間設定」画面を使用して、1週間のスケジュールに呼び込みを（どの曜日、何時から、どのくらいの時間実行するか）追加する手順は以下の通りです。

1. 任意の曜日と時間をタップ（図11）
2. 「基本設定」の「プレゼン」を選択（図12）
3. 「基本設定」の「時間」を選択（図13）
4. 「決定」ボタンをタップ（図14）
5. 「呼び込み週間設定」画面に呼び込み追加確認（図15）

呼び込みの実行時間（「基本設定」の「時間」）は30分単位です。毎時の0分または30分に設定できます。



図11：呼び込み追加1



図12：呼び込み追加2



図13：呼び込み追加3



図14：呼び込み追加4



図15：呼び込み追加5

# 呼び込み中の動作

呼び込み中、以下のように動作します。

- 設定した内容の通りに動作する
- 人を見つけると挨拶する  
(一度挨拶すると、その後約1分間は人を認識しなくなる)
- 頭や手のタッチセンサーに触れると、仕事中である旨の説明をする
- アプリ連携しない呼び込みの場合、タブレットをタップすると対応できない旨の説明をする
- アプリ連携の呼び込みの場合、タブレットをタップすると対応するアプリに遷移する
- 呼び込みが設定されていない時間は、休憩中になる

# 割り込み設定

**割り込み**とは、1つの呼び込みの中に割り込ませることができる別の呼び込みです。

例えば、お客さんを店内に誘導する“来客誘引”の実行中に、ある時間になったらセール  
の情報を提供するような場合に使用します。

割り込みを設定する手順は以下の通りです。

1. 任意の曜日と時間をタップ
2. 「基本設定」の「プレゼン」を選択
3. 「基本設定」の「時間」を選択
4. 「割り込み設定」の「プレゼン」を選択（図16）
5. 「割り込み設定」の「開始時刻」を選択（図17）
6. 「割り込み設定」の「実行時間」を選択（図18）
7. 「決定」ボタンをタップ



図16：割り込み設定1



図17：割り込み設定2



図18：割り込み設定3

割り込みの実行時間（「割り込み設定」の「実行時間」）は1分単位です。

# 呼び込みの便利な使い方

この章では、呼び込み生成アプリを、より便利に使用方法を紹介します。

## プリセットの内容確認

プリセットの内容を確認する手順は以下の通りです。

1. 「呼び込み週間設定」画面の「呼び込み管理」ボタンをタップ（図19）
2. 「呼び込み一覧」画面の「プリセット（編集不可）」から確認したいプリセットをタップ（図20）
3. セリフの内容を確認したい場合は、「プリセット確認」画面の「セリフ確認」ボタンをタップ（図21）
4. 動きの内容を確認したい場合は、「プリセット確認」画面の「動き確認」ボタンをタップ（図21）



図19：プリセット内容確認1



図20：プリセット内容確認2



図21：プリセット内容確認3  
(セールの場合)

プリセットのセリフと動きは、呼び込み/<プリセット名>/クロージングの3フェーズに分かれています（図21）。

アプリ連携系のプリセットは、挨拶/アプリ誘導の2フェーズです。



図22：セリフの確認（セールの場合）

セリフ右側にある「再生」ボタンをタップすると、Pepperが実際に発話する音声をチェックできます。図22のセリフ一覧では、長いセリフは表示しきれいていません。セリフ部分をタップするとポップアップダイアログが表示されて全文を確認することができます。



図23：セリフ全文表示

図21で「動きの確認」ボタンをタップすると、フェーズごとの動作を確認できます。図24の動きの確認では、実際にどのような動作になるのか、それぞれの動きのアイコンをタップすると動画が自動的に再生されて確認できます（図25）。



図24：動きの確認（セールの場合）



図25：動きを動画で確認（両手をきれ良く前に）

動画以外の領域をタップすると、動画再生が終了します。

フェーズは呼び込みの時間内でローテーションします。  
フェーズごとのセリフはランダムに以下のように発話します。

表5：フェーズごとのセリフの数

アプリ連携なし	<プリセット名> (3つ) →呼び込み (1つ) →クロージング (1つ)
アプリ連携あり	アプリ誘導 (3つ) →挨拶 (1つ)

# かんたんカスタマイズ

プリセットは、セリフ、動き、画像を編集できませんが、**かんたんカスタマイズ**を使用すると、プリセットをベースに独自の呼び込みを作成することができます。

かんたんカスタマイズを使用して、独自の呼び込みを作成する手順は以下の通りです。

1. 「呼び込み週間設定」画面の「呼び込み管理」ボタンをタップ（次ページ図26）
2. 「呼び込み一覧」画面の「かんたんカスタマイズ」領域にある「+」をタップ（次ページ図27）
3. 「新規作成」画面の「かんたんカスタマイズ」からベースとなるプリセットをタップ（次ページ図28）
4. 「新規作成」画面で必要な項目（20ページ表5）を入力して「セリフ設定」ボタンをタップ（次ページ図29）
5. 使用するセリフのチェックボックスをオンにして、「次へ」ボタンをタップ（次ページ図30）。セリフ一覧下の「+」ボタンをタップすると、独自のセリフを追加可能
6. セリフ設定の最後の画面で「完了」ボタンをタップ（次ページ図31）
7. 「動き設定」ボタンをタップ（次ページ図32）
8. デフォルトの動きがプリセットされている。必要に応じて不要な動きのチェックをオフ、使用する動きのチェックをオン（次ページ図33）
9. 動き設定の最後の画面で「完了」ボタンをタップ（次ページ図34）
10. 「保存に成功しました」とダイアログに表示されるので、「閉じる」ボタンをタップ（次ページ図35）
11. 「かんたんカスタマイズ」領域に独自の呼び込みが追加されたことを確認（次ページ図36）
12. 「呼び込み週間設定」画面で任意の曜日/時間をタップして、「プレゼン」をタップすると、追加した呼び込みが「かんたんカスタマイズ」の下に表示されるので選択（次ページ図37）
13. その他の項目を設定して「決定」ボタンをタップすると、独自の呼び込みが追加されることを確認（次ページ図38）

独自の呼び込みは、かんたんカスタマイズと多言語対応の合計で、30個以下を推奨します。



図26：前ページ手順1



図27：前ページ手順2



図28：前ページ手順3



図29：前ページ手順4



図30：前ページ手順5



図31：前ページ手順6



図32：前ページ手順7



図33：前ページ手順8



図34：前ページ手順9



図35：前ページ手順10



図36：前ページ手順11



図37：前ページ手順12



図38：前ページ手順13

表6：かんたんカスタマイズの項目

項目	説明
タイトル	呼び込みのタイトル（10文字以下推奨）
カスタマイズ文言	セリフに反映されるキーワード（20文字以下推奨） ベースのプリセットごとに異なる（表7）
詳細設定 / 発話間隔	とても短い(2秒)、短い(4秒)、標準(7秒)、長い(10秒)から選択 または、任意の間隔（2～60秒）を入力
詳細設定 / テンション	声の調子（トーン）を"低い"、"標準"、"高い"から選択
詳細設定 / 外部アプリ連携	フロアマップ、抽選、多言語商品PR、ヒアリング・レコメンド・クーポン、その他任意のアプリと連携する場合に選択
ディスプレイ設定 / 表示画像	Pepperのディスプレイに表示する画像。プリセット画像から選択することも可能 （JPEG、PNGの1,280x800ピクセル推奨。3MB以下）

表7：カスタマイズ文言

ベースプリセット	説明
アプリ連携 / クーポン	店舗名、内容、価格
アプリ連携 / フロアマップ	店舗名、場所、階数
アプリ連携 / レコメンド	店舗名、オススメ商品、目的
来店誘引	店舗名、商品名
誘導	イベント名、時間
セール	店舗名、セール名、セール終了日
キャンペーン	店舗名、キャンペーン名、期間

# 多言語対応

フロアマップと多言語商品PRのシナリオは、セリフを日本語、英語、中国語で呼び込みを行うことができます。

多言語対応の呼び込みを生成する手順は以下の通りです。

1. 「呼び込み週間設定」画面の「呼び込み管理」ボタンをタップ（次ページ図39）
2. 「呼び込み一覧」画面の「多言語呼び込み」領域にある「+」をタップ（次ページ図40）
3. 「新規作成」画面の「多言語対応」から「フロア案内（多言語）」または「多言語商品PR（多言語）」をタップ（次ページ図41）
4. 「新規作成」画面で必要な項目（24ページ表8）を入力して「セリフ設定」ボタンをタップ（次ページ図42）。
5. 使用するセリフのチェックボックスをオンにして、「次へ」ボタンをタップ（次ページ図43）。セリフ一覧下の「+」ボタンをタップすると、独自のセリフを追加可能
6. セリフ設定の最後の画面で「完了」ボタンをタップ（次ページ図44）
7. 「動き設定」ボタンをタップ（次ページ図45）
8. デフォルトの動きがプリセットされている。必要に応じて不要な動きのチェックをオフ、使用する動きのチェックをオン（次ページ図46）
9. 動き設定の最後の画面で「完了」ボタンをタップ（次ページ図47）
10. 「保存に成功しました」とダイアログに表示されるので、「閉じる」ボタンをタップ（次ページ図48）
11. 「多言語呼び込み」領域に独自の呼び込みが追加されたことを確認（次ページ図49）
12. 「呼び込み週間設定」画面で任意の曜日/時間をタップして、「プレゼン」をタップすると、追加した呼び込みが「多言語対応」の下に表示されるので選択（次ページ図50）
13. その他の項目を設定して「決定」ボタンをタップすると、独自の呼び込みが追加されたことを確認（次ページ図51）

## 多言語対応使用時の注意点

- 言語設定で選択されていない言語は、セリフの一覧（次ページ図43, 44）に表示されない
- 複数の言語が選択されている場合、同じ意味のセリフを日本語→英語→中国語の順で発話



図39：前ページ手順1



図40：前ページ手順2



図41：前ページ手順3



図42：前ページ手順4



図43：前ページ手順5



図44：前ページ手順6



図45：前ページ手順7



図46：前ページ手順8



図47：前ページ手順9



図48：前ページ手順10



図49：前ページ手順11



図50：前ページ手順12



図51：前ページ手順13

表8：多言語対応の項目

項目	説明
タイトル	呼び込みのタイトル（10文字以下推奨）
詳細 / 言語設定	呼び込みをする言語を選択
詳細設定 / 発話間隔	とても短い(2秒)、短い(4秒)、標準(7秒)、長い(10秒)から選択 または、任意の間隔（2～60秒）を入力
詳細設定 / テンション	声の調子（トーン）を"低い"、"標準"、"高い"から選択
詳細設定 / 外部アプリ連携	フロアマップ、多言語商品PR、その他任意のアプリと連携する場合に 選択
ディスプレイ設定 / 表示画像	Pepperのディスプレイに表示する画像。プリセット画像から選択す ることも可能 (JPEG、PNGの1,280x800ピクセル推奨。3MB以下)

### 外部アプリの言語選択

多言語対応の呼び込みは、ディスプレイをタップすると外部アプリの言語を選択する画面（図52）が表示されます。



図52：言語選択画面

いずれかの言語のボタンをタップすると、その後に起動する外部アプリが指定された言語で動作します。ただし、対応アプリはヒアリング・レコメンド・クーポンだけです。

# 外部アプリ連携

## 外部アプリ連携とは

**外部アプリ連携**は、Pepper for Bizの他のアプリ（フロアマップ、抽選、多言語商品PR、ヒアリング・レコメンド・クーポンなど）と連携する仕組みです。

「詳細設定」の「外部アプリ連携」の値が"連携なし"以外になっている場合、呼び込み動作中にPepperのディスプレイに表示される画像をタップすると外部アプリと連携します（図53）。

"任意のアプリ"を選択し、ビヘイビアパスを入力すると、任意のアプリケーションと連携することも可能です（図54）。ビヘイビアパスが間違っていると「あれれ？アプリが起動できませんでした」とPepeprが発話します。お客様の前で動作させる前に、外部アプリと正しく連携するか確認してください。

外部アプリが終了すると、呼び込みが再開されます。

外部アプリの詳細は、以下のWebページを参照してください。

フロアマップ：<http://www.softbank.jp/robot/biz/app/floormap/>

抽選：<http://www.softbank.jp/robot/biz/app/lottery/>

多言語商品PR：<http://www.softbank.jp/robot/biz/app/payke/>

ヒアリング：<http://www.softbank.jp/robot/biz/app/hearing/>

レコメンド：<http://www.softbank.jp/robot/biz/app/recommend/>

クーポン：<http://www.softbank.jp/robot/biz/app/coupon/>



図53：外部アプリ連携



図54：任意アプリのビヘイビアパス指定

# ヒアリング・レコメンド・クーポンの設定

## 管理者用画面の設定

外部アプリとしてヒアリング・レコメンド・クーポンを使用する場合、その**管理者用画面**で設定が必要です。

管理者用画面にログイン後、「設定」→「マイアプリ設定」の「設問01」から「設問10」に登録してあるアプリを起動できます（図55）。

詳細は、ヒアリング・レコメンド・クーポンアプリのユーザーガイドを参照していただくか、担当者にお問い合わせください。



図55：ヒアリング・レコメンド・クーポン管理者用画面

## 管理者用画面設定の注意点

外部アプリ連携でヒアリング・レコメンド・クーポンを使用する場合、以下の点に注意してください。

- 連携する「設問01」から「設問10」にアプリが登録されていない場合、Pepperがうまく動作しない旨の発話をして、アプリを起動せず呼び込み生成アプリに戻る
- 管理画面で設定した設問番号と、呼び込み生成の外部アプリ連携で指定した設問番号が間違っていると、意図したアプリが起動しない

# アプリ終了

呼び込み生成アプリを終了する方法は以下の通りです。

1. PepperとiPadを接続
2. スタッフ確認画面で「はい」をタップ（図56）
3. Wi-FiのSSIDが表示される画面左下の「アプリ終了」ボタンをタップ（図57）

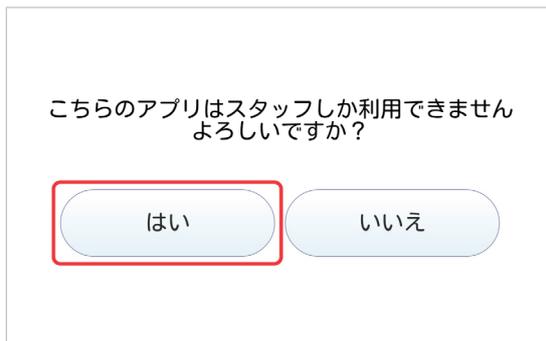


図56：スタッフ確認画面

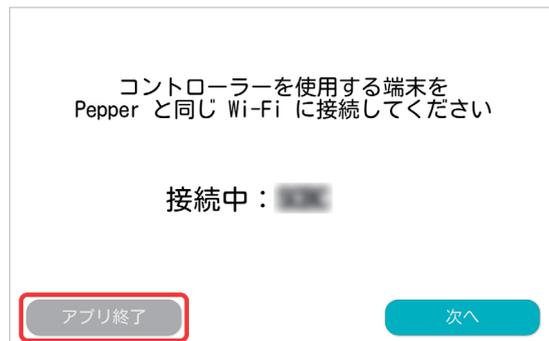


図57：アプリ終了

## アプリ使用の際の注意点

足元斜め前方にある赤外線センサー（3つの穴）から約50cm以内に人や物が存在すると、安全確保のため、Pepperの動作に制限がかかります。

Pepperの後方には安全確認のためのセンサーがないため、Pepper後方からの使用はご遠慮ください。

呼び込み生成アプリをアップデートした後は、かんたんカスタマイズで設定した画像がリセットされてしまうので、再設定する必要があります。リセットされた状態では、Pepperのロゴ画像が表示されます（図58）。



図58：リセット状態

別のPepper（機体交換含む）へ呼び込み情報を共有することはできません。週間スケジュールやかんたんカスタマイズは、最初から行って頂く必要があります。

かんたんカスタマイズと多言語対応で、「外部アプリ連携」の設定値に不適切なアプリを選択していると、意図した動作になりません。

# トラブルシューティング

## アプリとiPadが接続できない

アプリの設定を行う際、PepperとiPadを同じネットワーク環境に接続する必要がありますが、Wi-Fiルーターの設定によって端末間通信が制限されていると、同じネットワーク環境下でも接続できません。Pepperに示されるSSIDとiPadに設定したSSIDが同じであることが確認できているのに接続が完了しない場合、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

## アプリが途中で止まる

呼び込み生成アプリが途中で止まったり、ディスプレイに何も映らなくなってしまった場合、以下の方法を試みてください。

- 一度スリープ\*させて復帰させる
- 電源を落として再起動する

\*Pepperの額のカメラを手で覆うと「ポッ」という音になり、肩のLEDが紫色になったら手を離すとスリープ状態になります。復帰させるには頭を触ります。

## PepperとiPadの接続が切れる

iPadで操作している途中、図59の様な画面が表示されることがあります。



図59：接続切断

「閉じる」ボタンをタップして、Webページを再読込すると接続が回復します。

## **アプリが起動できない**

アプリが起動できない場合、呼び込みデータが破損している可能性があります。破損したデータを削除するために、Pepperを初期化してください。

初期化の方法は、以下のWebページを参照してください。

**<http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/05-03.html#05-03-05>**